

島原半島介護支援専門員連絡協議会の会長を拝命しております辻と申します。

本年 6 月に開催されました総会において会員の皆様に県協議会の黒江会長の説明を聞いて頂き、その後の採択により【賛成 89 票・反対 7 票・無効票 3 票】の結果にて『島原半島介護支援専門員連絡協議会』は発展的な解散を行い『長崎県介護支援専門員連絡協議会 島原半島支部』として再スタートを切ることが決定いたしました。

そこで『島原半島支部』になると何が変わっていくのか不安になられる方も多いかと思えますので現段階で決定している内容を記させていただきます。

まず会費の納入先や金額が変更になります、これまで島原半島協議会に 3,500 円と県協議会に 4,000 円支払っていた会費は県協議会の 4,000 円のみとなります、県協会に納めた会費のうち半分 (2,000 円×会員数) が還付されるので、この還付金がこれからの島原半島支部の活動費となります。その為、会としてはこれまでより会費収入が少なくなるので市単位でのブロック活動の負担を減らし島原半島単位での研修会や活動のみとなります。勿論これまで継続してきた白木裕子先生を講師としたリーダー養成研修会や梅田正嗣先生を講師としたスーパービジョン研修会、また島原半島全体の総会・研修会なども開催し島原半島で活動される介護支援専門員の資質向上に努めます。

今後も役員会を中心として検討を重ね皆様にお諮りしながら活動計画を進めて参りますので会の活動への変わりない賛同・協力と、合わせて新規会員の加入促進への協力の程よろしくお願い申し上げます。

